

八尾市在宅医療・介護連携推進事業の進捗状況について（令和５年度実績）

①現状分析・課題抽出・施策立案

事業項目	実施内容
ア) 地域の医療・介護の資源の把握	○八尾市ホームページ「在宅医療・介護連携推進事業」にて、下記のソーシャルサイトへのリンクを案内 ・介護サービス事業者情報提供システム ・医療情報については、八尾市三師会（医師会、歯科医師会、薬剤師会） ・在宅医療・介護連携相談窓口 ・高齢者あんしんセンター ○医療・介護関係者の情報共有の支援 ・医療・介護関係者の情報共有のツール・パンフレットの案内 ・医療機関から高齢者あんしんセンターへの支援依頼様式の検討／高齢者あんしんセンターから医療機関への情報提供書様式の検討 ・看看連携と高齢者あんしんセンターの連携（令和５年８月２３日実施） ・医療機関のMSW と高齢者あんしんセンターの担当者との交流及び連絡先の共有（令和６年２月交流会実施） ○「中河内医療圏がん診療ネットワーク協議会」と協働実施（令和５年度実施）で把握した地域の医療・介護の資源情報について、冊子を作成し在宅医療・介護連携相談窓口等にて活用。
イ) 在宅医療・介護連携の課題と抽出の対応策の検討	○地域ケア会議の開催 ・地域ケア会議は、保健、医療、福祉及び地域との円滑な連携と調整を図りながら、効果的な介護予防・生活支援サービス及び在宅保健福祉サービスの総合調整を推進する目的で開催 ○八尾市在宅医療・介護連携推進会議の開催 ・在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策について検討
ウ) 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進	○退院時の医療と介護の連携体制 ・冊子「病院とケアマネジャーとの連携を進めるために」の関係機関への更なる周知 ・医療機関から高齢者あんしんセンターへの支援依頼様式の検討／高齢者あんしんセンターから医療機関への情報提供書様式の検討 ・看看連携と高齢者あんしんセンターの連携 ・医療機関のMSW と高齢者あんしんセンターの担当者との交流及び連絡先の共有（R5 更新） ○多職種連携研修会の開催（令和６年２月８日実施） ・多職種協働による包括的・継続的な在宅医療・介護の支援体制の強化 ○医療法人清心会八尾こころのホスピタルに、認知症初期集中支援チームを設置 ○中河内圏域脳卒中等地域連携クリティカルパス連絡会及び検討会の開催（連絡会は年３回、検討会は年１回実施） ○中河内医療圏がん診療ネットワーク協議会への参加 ○中河内在宅医療懇話会の開催（令和５年 11 月２日開催）

②対応策の実施

オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援	○在宅医療・介護連携に関する関係機関からの相談 ・高齢介護課地域支援室に、在宅医療・介護相談窓口を設置（R4：相談件数 42 件、R5：40 件） ・医療法人清心会八尾こころのホスピタルに認知症初期集中支援チームを設置 ○高齢者の総合相談窓口である高齢者あんしんセンターの周知
キ) 地域住民への普及啓発	○八尾市ホームページ「在宅医療・介護連携推進事業」にて啓発 ○在宅医療・介護連携の理解促進のためのパンフレットを活用した啓発 ・「もしも」のときの医療についてー最後までわたしらしく暮らすためにー 地域ケアケース会議等にて、八尾市薬剤師会をはじめ関係機関へ配布、高齢介護課窓口に配架、八尾市立病院にて配布 包括の介護予防教室で活用 ○八尾市立病院地域緩和ケアプロジェクトと ACP の教室の共同開催 ○「もしバナゲーム」を活用した家族介護教室の実施 ○中河内医療圏がん診療ネットワーク協議会シンポジウムの開催（令和６年１月 27 日実施）

+

〈地域の実情を踏まえた柔軟な実施が可能〉

工) 医療・介護関係者の情報共有の支援	○連携に必要な情報共有ツールの利用促進 ・連絡票、居宅サービス情報提供書（医療と介護の連携用）、意見照会書（医療と介護の連携用） ＊八尾市介護保険事業者連絡協議会居宅介護支援事業者部会と一般社団法人八尾市医師会、高齢介護課とで合同作成 ・活用の検証 ○中河内認知症施策関連連絡会「認知症をともに考える会」の開催
力) 医療・介護関係者の研修	○多職種連携研修会の開催（令和６年２月） ・集合形式にて開催 65 人参加